

日本標準商品分類番号
8 7 2 3 4 3

貯法	室温保存
使用期限	包装に表示の使用期限内に使用すること。

**承認番号	22000AMX00263
**薬価収載	1984年4月
**販売開始	2008年6月
**再評価結果	1979年7月

消化管用吸着剤
日本薬局方 天然ケイ酸アルミニウム
アドソルビン®原末
ADSORBIN® POWDER

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

- 腸閉塞のある患者[症状を悪化させるおそれがある。]
- 透析療法を受けている患者[長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれることがある。]
- 出血性大腸炎の患者[腸管出血性大腸菌(O157等)や赤痢菌等の重篤な細菌性下痢のある患者では、症状の悪化、治療期間の延長をきたすおそれがある。]

【原則禁忌】(次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること)

細菌性下痢のある患者[治療期間の延長をきたすおそれがある。]

【組成・性状】

1. 組成

アドソルビン原末：日本薬局方 天然ケイ酸アルミニウム

2. 製剤の性状

白色又は僅かに着色した粉末

【効能・効果】

下痢症

【用法・用量】

天然ケイ酸アルミニウムとして、通常、成人1日3～10gを3～4回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)便秘のある患者[症状を悪化させるおそれがある。]
- (2)腎障害のある患者[長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれるおそれがあるため、定期的に血中アルミニウム、リン、カルシウム、アルカリフォスファターゼ等の測定を行うこと。]
- (3)リン酸塩低下のある患者[アルミニウムにより無機リンの吸収が阻害される。]

2. 相互作用

併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
テトラサイクリン系抗生物質 テトラサイクリン塩酸塩、ミノサイクリン塩酸塩等	本剤との併用により、これらの薬剤の効果が減弱することがあるため、同時に服用させないなど注意すること。	本剤に含まれるアルミニウムとキレートを生成し、吸収が低下することにより、これらの薬剤の血中濃度が低下する。
ニューキノロン系抗菌剤 エノキサシン水和物、ノフロキサシン、オフロキサシン等	この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより弱まるとの報告がある。	これらの薬剤の血中濃度が低下する。

その他の併用薬剤	併用薬剤の吸収・排泄に影響を与えることがある。	本剤の吸着作用又は消化管内・体液のpH上昇による作用と考えられている。
	この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより弱まるとの報告がある。	

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消化器	嘔吐、胃部膨満

【薬効薬理】^{1,2)}

本剤は吸着作用を有し、胃及び腸管内における異常有害物質、過剰の水分又は粘液などを吸着し、除去せしめる。この吸着作用は腸管内では結果的に収斂作用、ひいては止瀉作用をあらわす。

【有効成分に関する理化学的知見】

性状：白色又は僅かに着色した粉末で、におい及び味はない。水、エタノール(95)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。1gに水酸化ナトリウム溶液(1→5)20mLを加えて加熱するとき、一部分は分解して溶けるが、大部分は不溶である。

【包装】

アドソルビン原末 500g
(日本薬局方天然ケイ酸アルミニウム)

【主要文献】

- 1)熊谷 洋(監修)：臨床薬理学大系 第8巻 中山書店 1966；212-215
- 2)羽野 寿：新応用薬理学 第7版 永井書店 1969；400-409

***【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】**

第一三共株式会社 製品情報センター
〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1
TEL：0120-189-132

製造販売元



Daiichi-Sankyo

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1